

# 名古屋能楽堂

# 新春

# 謡初め

うたい

ぞ

日時 平成三十一年一月二日(水)

開演午後一時(開場午後0時半)

会場 名古屋能楽堂

**入場無料**

〈要整理券〉

※整理券をお持ちでない方はご入場いただけませんのでご注意ください。

※整理券は十二月十一日(火)九時より、名古屋能楽堂及び

名古屋市文化振興事業団チケットガイド

(ナディアパーク八階・平日午前九時〜午後五時まで)他、事業団が管理する文化施設窓口でも配布(システム発券)します。

【お一人様二枚まで】

※郵送希望の方は、返信用封筒(八十円切手貼付)に住所・氏名をご記入いただき、「名古屋能楽堂 謡初め係」まで、電話番号を明記の上ご郵送下さい。整理券配布終了後に到着した場合、返信用封筒のご返送はいたしかねますのでご了承下さい。

問合せ 名古屋能楽堂

TEL〇五二一一三二一〇〇八八

名古屋市中区三の丸一―一―(名古屋城正門前)

江戸時代、幕府の式楽であった能。毎年正月には藩主の前で謡初めが行われました。当時謡われた「四海波」を始めとして、舞囃子・連吟・狂言小舞で賑やかに新年を祝います。

## 曲目

連吟「四海波」(観世流) 久田勘鷗 他

舞囃子「高砂」(観世流) 久田勘鷗  
ワキ 飯富雅介

大鼓 河村裕一郎 太鼓 鬼頭 義命  
小鼓 後藤嘉津幸 笛 山村 友子

連吟「八島」(金春流) 前田 登他

狂言小舞「夷大黒」(和泉流) 野口 隆行  
松田 高義

舞囃子「雪」(金剛流) 鈴木昌美  
ワキ 飯富雅介

大鼓 河村眞之介 笛 竹市 学  
小鼓 後藤嘉津幸

舞囃子「狸々」(喜多流) 長田 郷  
ワキ 橋本 宰

大鼓 河村総一郎 太鼓 加藤 洋輝  
小鼓 後藤嘉津幸 笛 大野 誠

(午後二時頃終了予定)

※上演中の写真撮影・ビデオ撮影・録音は固くお断りいたします。

名古屋城へお出かけください。

当日は名古屋城も開園(午前九時〜午後四時半)しています。

主催: 名古屋市文化振興事業団 [名古屋能楽堂]

公益社団法人 能楽協会 名古屋支部

協力: 名古屋城総合事務所



※地下鉄・バス等公共交通機関をご利用ください。

このチラシは、古紙ハルブを含む再生紙を使用しています。